

2025 年度事業計画書

特定非営利活動法人 Monolith

就労継続支援 B 型事業 Work_With_モノリス

シニアサポート活動事業 Partner_With_モノリス

福祉用具販売貸与事業 Utensil_With_モノリス

放課後等デイサービス タネノバ



法人理念

～全ての人が継ぎ目の無い1枚の岩のように～

Vision

地域で暮らす市民やそこに集まる人たちが、楽しみながら互助の関係を繋ぎ、広げ、継続していくことができる居場所創りが私たちのビジョンです。

Mission

VISIONの実現に近づくために私たちは受動的な活動や支援を行わず、どうすれば今以上の豊かさを実現できるのか、能動的に、【対話と情報共有】を行います。

Value

- 1.自分自身が愉しむことを意識します
- 1.笑顔と感謝を怠らず、目の前の支援に没頭します
- 1.利己ではなく、利他の心と行動で人の幸せを求めます
- 1.行動の前に他者の意見を確認し、よがった決定を行わず、コンセンサスを重視します。

・Monolith は 2022 年 6 月に法人を設立し、2023 年 1 月に事業を開始しました。

Monolith は一般就労が困難な方や自分の可能性を伸ばしたい方を中心に人の居場所になれること、その人が就労意欲と能力がある場合、事業の目的と違わずしっかりと企業に送り出せるような事業所が必要だと、思いを固めスタートしました。

そして、就労とは生活の中にあるきっかけの実現の為に意欲を出すものと捉え、生活に於ける支援も本人・家族・支援者のアセスメントを行い、本人を軸に生活の中にも入り込める支援を意識します。

自然災害に対しても、当法人の日中活動の場は警戒区域外となっていますが、災害はいつ何時起きるかわからないことを念頭に出来得る対策をとっていく所存です。

また、2025 年度には障害児通所サービスで放課後等デイサービスを開始予定です。

市内緑区の対象者（障害児）が暮らす地域で健全な療育や機能訓練を受けて生活できるように支援体制を構築する目的で新規事業として進めています。

公認心理師やリハビリ職を中心に、障害児ここに合わせたオーダーメイドケアやインフォーマルサービスの提案など当法人で培った実績やネットワークを多くの方に提供できるように尽力して参ります。

1.法人運営について

理事会・総会の開催予定

社員総会 6 月 理事会 6 月 監事監査 5 月

2.職員について

①職員の雇用状況 令和 7 年 4 月 1 日予定

i 職員数 合計 22 名

内訳 常勤 7 名（男性 5 名 女性 2 名）

非常勤 15 名（男性 6 名 女性 9 名）

ii 職員の処遇について

職員の雇用確保として下記の通り行います。また、短時間パート等の雇用も従来から引き続き行い利用者の支援の充実を図っていきます。

・定期昇給の実施

・福祉・介護職員処遇改善加算（以下、処遇加算という）の取得ならびに支給。

処遇加算の受給総額は約 3,000,000 円見込み

※対象となる職員へ処遇改善手当として支給予定。

常勤一人当たり月額約 7,500 円から支給予定。

③職員の質の向上のための方策

- ・外部研修への参加

職員のキャリアに応じた研修会の受講を実施。

例) 初任者・中堅・リーダー等階層に応じた研修

- ・法人内研修の開催
- ・各事業所職員にて勉強会を実施 毎月 1 回
- ・外部講師を招いて利用者の権利擁護について講義を後援会と共催

3.行事、地域交流

- ①イベント出店 商店会や観光協会主催のイベントに出店
- ②地1域との連携 地域住民との交流、特別支援学校生実習受入れ
- ③ゴミ屋敷問題や施設入所により清掃活動が必要になる方の支援。

4.事業予算

① 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく

障害福祉サービス(就労継続支援 B 型事業)の提供

- ・内 容 就労継続支援 B 型事業
- ・日 時 令和 5 年 1 月開始
- ・場 所 緑区橋本 6-38-9
- ・従事者人員 14 人
- ・受益対象者 障害福祉サービス受給者証取得者全て
- ・支出見込額 収入額:4,800 万円、支出額 3,390 万円

② 介護保険法に基づく居宅サービス事業

⑤ 介護保険法に基づく介護予防サービス事業

- ・内 容 福祉用具販売貸与事業
- ・日 時 令和 5 年 11 月開始
- ・場 所 中央区横山 3-23-15
- ・従事者人員 2 人
- ・受益対象者 要支援、要介護認定者全て
- ・支出見込額 収入額:1,800 万円、支出額 645 万円

③ 介護保険法に基づく地域密着型サービス事業

⑥ 介護保険法に基づく地域密着型介護予防サービス事業

- ・内 容 地域密着型通所介護事業(予防含む)
- ・日 時 未定
- ・場 所 未定
- ・従事者人員 5 名
- ・受益対象者 介護保険認定者(要支援・要介護)、障害者手帳取得者全て
- ・支出見込額 収入額:0 円、支出額:0 円

- ④ 介護保険法に基づく居宅介護支援事業
- ⑦ 介護保険法に基づく介護予防支援事業
 - ・内 容 居宅介護支援事業所
 - ・日 時 未定
 - ・場 所 未定
 - ・従事者人員 4名
 - ・受益対象者 介護保険認定者(要支援・要介護)対象者全て
 - ・支出見込額 収入額:0円、支出額:0円
- ⑧ 介護保険法に基づく介護予防・日常生活支援総合事業
 - ・内 容 サービスB(シニアサポート活動)
 - ・日 時 未定
 - ・場 所 未定
 - ・従事者人員 20名
 - ・受益対象者 介護保険認定者、要支援、事業対象者全て
 - ・支出見込額 収入額:0円、支出額:0円
- ⑧ 介護保険法に基づく介護予防・日常生活支援総合事業
 - ・内 容 サービスC(短期集中予防サービス)
 - ・日 時 未定
 - ・場 所 未定
 - ・従事者人員 2名
 - ・受益対象者 介護保険認定者、要支援、事業対象者全て
 - ・支出見込額 収入額:0円、支出額:0円
- ⑨ 地域住民の福祉に関わる相談支援事業
 - ・内 容 福祉相談
 - ・日 時 令和5年1月開始
 - ・場 所 緑区橋本6-38-9
 - ・従事者人員 1名
 - ・受益対象者 地域住民全て
 - ・支出見込額 収入額:0円、支出額:0円
- ⑩ 高齢者や障害者、子供・学生など、多世代が交流できる機会の創出
 - ・内 容 地域イベント
 - ・日 時 未定
 - ・場 所 緑区橋本
 - ・従事者人員 5名
 - ・受益対象者 地域住民全て

⑫ 相談者の相談内容に合わせた研修の開催

- ・内 容 研修会
- ・日 時 未定
- ・場 所 未定
- ・従事者人員 1名
- ・受益対象者 定め無し
- ・支出見込額 収入額:0 円(補助金含む)、支出額:0 円

⑬ 古物営業法に基づく古物商を行い、事業者のみでなく低所得者向けに低額で提供できるよう取り組みの実践

- ・内 容 研修会
- ・日 時 未定
- ・場 所 未定
- ・従事者人員 1名
- ・受益対象者 定め無し
- ・支出見込額 収入額:0 円(補助金含む)、支出額:0 円

⑭ 障害児者や高齢者に対する移動支援事業

- ・内 容 福祉有償運送
- ・日 時 令和 7 年 4 月予定
- ・場 所 緑区若柳、中野
- ・従事者人員 5 名
- ・受益対象者 介護保険認定者(要支援・要介護)、障害者手帳取得者全て
- ・支出見込額 収入額:500 万円(補助金含む)、支出額:450 万円

⑮ 児童福祉法に基づく障害児通所支援事業

⑪ 不登校や対人関係に課題を抱える児童などに、自宅や学校以外の居場所を創出

- ・内 容 放課後等デイサービス
- ・日 時 令和 7 年 4 月予定
- ・場 所 緑区若柳予定
- ・従事者人員 5 人
- ・受益対象者 障害児で受給者証取得者全て
- ・支出見込額 収入額:3,600 万円、支出額 3, 240 万円

⑯ 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく地域生活支援事業

- ・内 容 移動支援
- ・日 時 令和 7 年 7 月予定
- ・場 所 緑区橋本予定
- ・従事者人員 1 人
- ・受益対象者 障害児者の受給者証取得者全て
- ・支出見込額 収入額:100 万円、支出額 0 万円

Work_With_モノリス事業計画

2025 年度は高稼働で安定し、工賃向上、職員のスキルアップを目標とする年度でした。

●工賃:2026 年度は平均工賃 25,000 円を目標としていきます。

●稼働率:予定稼働率は 100%であるも欠席率が 15%程度平均ででってしまったので 10%以下に抑えられるようにコミュニケーションを増やしていきます。

また、施設外就労を取り入れ、利用希望に応えられるよう就労の選択を増やしていきます。

前年度の活動を成長させつつ、2024 年度も基本的な方針は変えず、このように利用者一人ひとりが輝ける時間を創出できるよう取り組んでいきます。

1, 運営状況の詳細

① 職員配置

	配置基準 (常勤換算法)	2025 年度
管理者	1 人以上	1 人
サービス管理者	1 人以上	1 人
職業指導員	1 人以上	2 人 (1 人)
生活支援員	1 人以上	1 人 (2 人)
目標工賃達成指導員	1 人以上	(1 人)
調理員	1 人以上	(1 人)

※1 ()内常勤換算数、勤務時間数÷8 時間

※2 人員配置区分は 6 : 1 を適用

※3 目標工賃達成指導員を配置

2、実施事業の詳細

① サービスの提供時間

10 : 00～15 : 30

② サービス提供日及び日数

・火曜～土曜 (原則日数) ※日数はサービス提供費に準ずる

③ 生産活動の内容

- ・クリーニング衣類のたたみ
- ・洗車
- ・相模原市委託の公園トイレ清掃
- ・津久井観光協会のトイレ清掃
- ・名刺、パンフレット作成
- ・アロマキャンドル作成

- ・イベント参加による商品販売

3、 サービス提供の詳細

① 就労を通じた社会参加を実現する

イ、就労を通して自律する力を培う。

ロ、工賃の支給により、生活の充実を図る

ハ、特性や意欲に応じた個別支援

ニ、余暇支援の充実

- ・体操等体を使った活動

- ・外出を伴う社会参加

3.職員育成

2026 年度も引き続き、知識研修やコミュニケーション等対人スキル研修を導入しここのスキルアップを目指し外部講師を招聘していきます。

2025 年度 Utensil_With_モノリス事業計画

2025 年度は事業開始から間もなく、広報活動、新規利用者獲得が中心となりました。

周知活動の効果もあり、年度末には損益分岐点を迎えましたので、2025 年度も満足度の高いサービスを提供し、より多くの方に利用いただけるように尽力していきます。

2025 年度に引き続き地域での講演会や福祉用具体験会等も開催し、予防への貢献や地域課題の解決も 2026 年度も実践していきます。

1. 運営状況の詳細

① 職員配置

	配置基準 (常勤換算法)	2024 年度
管理者兼 福祉用具専門相談員	1 人以上	1 人
福祉用具専門相談員	1 人以上	(1 人)

※1 ()内常勤換算数、勤務時間数÷8 時間

2. 実施事業の詳細

① 営業時間

8 : 30 ~ 17 : 30

② 営業日

月曜から金曜

毎週土曜日曜と祝日、年末年始 (12 月 29 日 ~ 1 月 3 日)

② 対象範囲

相模原市全域と隣接市

3. サービス提供の詳細

① 要介護認定 (要支援含む) を受けた対象者が住み慣れた地域

で自律した日常生活が送れる支援を実現する

③ 生活ニーズに適用した計画書を作成し、適切な観察と評価を実施する

④ 用具の提供だけでなく、インフォーマルサービスの提案や紹介を行う

4. 設備の状況

① 事業所の住所

神奈川県相模原市中央区横山 3-23-15

2025 年度 ちょこタクものりす事業計画

2024 年度は事業開始であり、事業周知の広報活動、新規利用者獲得が中心となりました。
交通空白地域である津久井地区を中心に高齢者・障害者の生活を支援できるように活動を進めていきます。

1. 運営状況の詳細

拠点を緑区中野地区に置き開始しました。

今後は相模湖・藤野地区にも拠点を置き、地の方々と互助の関係を強めることが出来るように人員募集を実施していきます。

2. 実施事業の詳細

① 営業時間

8 : 30 ~ 17 : 30

② 営業日

月曜から金曜

毎週土曜日曜と祝日、年末年始（12 月 29 日 ~ 1 月 3 日）を除く。

⑤ 対象範囲

相模原市緑区旧津久井分を中心に市内全域

3. サービス提供の詳細

① 要介護認定（要支援含む）を受けた対象者が住み慣れた地域

で自律した日常生活が送れる支援を実現する

⑥ 障害を抱える方も同様に生活拠点を変えずに住み続けられる為の移動支援を実施する。

⑦ 移動支援事業の提供だけでなく、相談に対して必要時インフォーマルサービスの提案や紹介を行う

4. 設備の状況

①事業所の住所

神奈川県相模原緑区中野 1351 - 3

タネノバ事業計画

2026 年度に放課後デイサービス事業開始予定。

相模湖地域で社会資源が少ない中適切な療育が受けられない児童や不同行支援として、また生活機能訓練が出来る数づくないサービスとして未成年児童の地域支援を実践する為の事業を開始予定です。

さらに、医療的ケア児の支援の重要性もニーズとしてある為、看護師雇用が進んだときには支援を開始予定です。

1. 運営状況の詳細

⑧ 職員配置

	配置基準 (常勤換算法)	2024 年度
児童発達管理責任者	1人以上	1人
児童指導員	2人以上	1人(1人)

※1()内常勤換算数、勤務時間数÷8 時間

2. 実施事業の詳細

① 営業時間

9:00~18:00

② 営業日

月曜から金曜

毎週土曜日曜と年末年始(12月29日~1月3日)を含まない。

⑨ 対象範囲

相模原市全域と隣接市

3. サービス提供の詳細

① 障害認定(療育・身体)を受けた対象児童が住んでいる地域

で住み続けられる療育支援・訓練を実現する

⑩ 生活ニーズに適用した計画書を作成し、適切な観察と評価を実施する

⑪ サービスの提供だけでなく、インフォーマルサービスの提案や紹介を行う

4. 設備の状況

①事業所の住所

神奈川県相模原市緑区若柳 1208

事業	収	支
就労継続支援 B 型に関する事業	48,000,000	33,900,000
介護保険法に基づく居宅サービス事業	18,000,000	6,450,000
児童福祉法に基づく障害児通所支援事業	36,000,000	32,400,000
移動支援事業	5,000,000 (内、事業受取補助金 4,000,000)	4,500,000
障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく地域生活支援事業	1,000,000	0
法人全体	108,000,000	77,250,000

2026 年度事業計画書

特定非営利活動法人 Monolith

就労継続支援 B 型事業 Work_With_モノリス

シニアサポート活動事業 Partner_With_モノリス

福祉用具販売貸与事業 Utensil_With_モノリス

放課後等デイサービス タネノバ



法人理念

～全ての人が継ぎ目の無い1枚の岩のように～

Vision

地域で暮らす市民やそこに集まる人たちが、楽しみながら互助の関係を繋ぎ、広げ、継続していくことができる居場所創りが私たちのビジョンです。

Mission

VISIONの実現に近づくために私たちは受動的な活動や支援を行わず、どうすれば今以上の豊かさを実現できるのか、能動的に、【対話と情報共有】を行います。

Value

- 1.自分自身が愉しむことを意識します
- 1.笑顔と感謝を怠らず、目の前の支援に没頭します
- 1.利己ではなく、利他の心と行動で人の幸せを求めます
- 1.行動の前に他者の意見を確認し、よがった決定を行わず、コンセンサスを重視します。

- ・ **Monolith** は 2022 年 6 月に法人を設立し、2023 年 1 月に事業を開始しました。
Monolith は一般就労が困難な方や自分の可能性を伸ばしたい方を中心に人の居場所になれること、その人が就労意欲と能力がある場合、事業の目的と違わずしっかりと企業に送り出せるような事業所が必要だと、思いを固めスタートしました。
そして、就労とは生活の中にあるきっかけの実現の為に意欲を出すものと捉え、生活に於ける支援も本人・家族・支援者のアセスメントを行い、本人を軸に生活の中にも入り込める支援を意識します。
自然災害に対しても、当法人の日中活動の場は警戒区域外となっていますが、災害はいつ何時起きるかわからないことを念頭に出来得る対策をとっていく所存です。
また、2025 年度には障害児通所サービスで放課後等デイサービスを開始予定です。
市内緑区の対象者（障害児）が暮らす地域で健全な療育や機能訓練を受けて生活できるように支援体制を構築する目的で新規事業として進めています。
公認心理師やリハビリ職を中心に、障害児ここに合わせたオーダーメイドケアやインフォーマルサービスの提案など当法人で培った実績やネットワークを多くの方に提供できるように尽力して参ります。

1.法人運営について

理事会・総会の開催予定

社員総会 6 月 理事会 6 月 監事監査 5 月

2.職員について

①職員の雇用状況 令和 8 年 4 月 1 日予定

i 職員数 合計 22 名

内訳 常勤 7 名（男性 5 名 女性 2 名）

非常勤 15 名（男性 6 名 女性 9 名）

ii 職員の処遇について

職員の雇用確保として下記の通り行います。また、短時間パート等の雇用も従来から引き続き行い利用者の支援の充実を図っていきます。

- ・ 定期昇給の実施
- ・ 福祉・介護職員処遇改善加算（以下、処遇加算という）の取得ならびに支給。

処遇加算の受給総額は約 3,000,000 円見込み

※対象となる職員へ処遇改善手当として支給予定。

常勤一人当たり月額約 7,500 円から支給予定。

③職員の質の向上のための方策

- ・ 外部研修への参加

職員のキャリアに応じた研修会の受講を実施。

例) 初任者・中堅・リーダー等階層に応じた研修

- ・ 法人内研修の開催
- ・ 各事業所職員にて勉強会を実施 毎月 1 回
- ・ 外部講師を招いて利用者の権利擁護について講義を後援会と共催

3.行事、地域交流

- ①イベント出店 商店会や観光協会主催のイベントに出店
- ②地1域との連携 地域住民との交流、特別支援学校生実習受入れ
- ③ゴミ屋敷問題や施設入所により清掃活動が必要になる方の支援。

4.事業予算

① 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく

障害福祉サービス(就労継続支援B型事業)の提供

- ・内 容 就労継続支援B型事業
- ・日 時 令和5年1月開始
- ・場 所 緑区橋本 6-38-9
- ・従事者人員 14人
- ・受益対象者 障害福祉サービス受給者証取得者全て
- ・支出見込額 収入額:4,800万円、支出額 3,390万円

② 介護保険法に基づく居宅サービス事業

⑤ 介護保険法に基づく介護予防サービス事業

- ・内 容 福祉用具販売貸与事業
- ・日 時 令和5年11月開始
- ・場 所 中央区横山 3-23-15
- ・従事者人員 2人
- ・受益対象者 要支援、要介護認定者全て
- ・支出見込額 収入額:1,800万円、支出額 645万円

③ 介護保険法に基づく地域密着型サービス事業

⑥ 介護保険法に基づく地域密着型介護予防サービス事業

- ・内 容 地域密着型通所介護事業(予防含む)
- ・日 時 未定
- ・場 所 未定
- ・従事者人員 5名
- ・受益対象者 介護保険認定者(要支援・要介護)、障害者手帳取得者全て
- ・支出見込額 収入額:0円、支出額:0円

- ④ 介護保険法に基づく居宅介護支援事業
- ⑦ 介護保険法に基づく介護予防支援事業
 - ・内 容 居宅介護支援事業所
 - ・日 時 未定
 - ・場 所 未定
 - ・従事者人員 4 名
 - ・受益対象者 介護保険認定者(要支援・要介護)対象者全て
 - ・支出見込額 収入額:0 円、支出額:0 円
- ⑧ 介護保険法に基づく介護予防・日常生活支援総合事業
 - ・内 容 サービス B(シニアサポート活動)
 - ・日 時 未定
 - ・場 所 未定
 - ・従事者人員 20 名
 - ・受益対象者 介護保険認定者、要支援、事業対象者全て
 - ・支出見込額 収入額:0 円、支出額:0 円
- ⑧ 介護保険法に基づく介護予防・日常生活支援総合事業
 - ・内 容 サービス C(短期集中予防サービス)
 - ・日 時 未定
 - ・場 所 未定
 - ・従事者人員 2 名
 - ・受益対象者 介護保険認定者、要支援、事業対象者全て
 - ・支出見込額 収入額:0 円、支出額:0 円
- ⑨ 地域住民の福祉に関わる相談支援事業
 - ・内 容 福祉相談
 - ・日 時 令和 5 年 1 月開始
 - ・場 所 緑区橋本6-38-9
 - ・従事者人員 1 名
 - ・受益対象者 地域住民全て
 - ・支出見込額 収入額:0 円、支出額:0 円
- ⑩ 高齢者や障害者、子供・学生など、多世代が交流できる機会の創出
 - ・内 容 地域イベント
 - ・日 時 未定
 - ・場 所 緑区橋本
 - ・従事者人員 5 名
 - ・受益対象者 地域住民全て

⑫ 相談者の相談内容に合わせた研修の開催

- ・内 容 研修会
- ・日 時 未定
- ・場 所 未定
- ・従事者人員 1名
- ・受益対象者 定め無し
- ・支出見込額 収入額:0 円(補助金含む)、支出額:0 円

⑬ 古物営業法に基づく古物商を行い、事業者のみでなく低所得者向けに低額で提供できるよう取り組みの実践

- ・内 容 研修会
- ・日 時 未定
- ・場 所 未定
- ・従事者人員 1名
- ・受益対象者 定め無し
- ・支出見込額 収入額:0 円(補助金含む)、支出額:0 円

⑭ 障害児者や高齢者に対する移動支援事業

- ・内 容 福祉有償運送
- ・日 時 令和7年4月予定
- ・場 所 緑区若柳、中野
- ・従事者人員 5名
- ・受益対象者 介護保険認定者(要支援・要介護)、障害者手帳取得者全て
- ・支出見込額 収入額:500 万円(補助金含む)、支出額:450 万円

⑮ 児童福祉法に基づく障害児通所支援事業

⑯ 不登校や対人関係に課題を抱える児童などに、自宅や学校以外の居場所を創出

- ・内 容 放課後等デイサービス
- ・日 時 令和7年4月予定
- ・場 所 緑区若柳予定
- ・従事者人員 5人
- ・受益対象者 障害児で受給者証取得者全て
- ・支出見込額 収入額:3,600 万円、支出額 3,240 万円

⑰ 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく地域生活支援事業

- ・内 容 移動支援
- ・日 時 令和7年7月予定
- ・場 所 緑区橋本予定
- ・従事者人員 1人
- ・受益対象者 障害児者の受給者証取得者全て
- ・支出見込額 収入額:100 万円、支出額 0 万円

Work_With_モノリス事業計画

2025 年度は高稼働で安定し、工賃向上、職員のスキルアップを目標とする年度でした。

●工賃:2026 年度は平均工賃 25,000 円を目標としていきます。

●稼働率:予定稼働率は 100%であるも欠席率が 15%程度平均ででてしまったので 10%以下に抑えられるようにコミュニケーションを増やしていきます。

また、施設外就労を取り入れ、利用希望に応えられるよう就労の選択を増やしていきます。

前年度の活動を成長させつつ、2026 年度も基本的な方針は変えず、このように利用者一人ひとりが輝ける時間を創出できるよう取り組んでいきます。

1, 運営状況の詳細

① 職員配置

	配置基準 (常勤換算法)	2025 年度
管理者	1 人以上	1 人
サービス管理者	1 人以上	1 人
職業指導員	1 人以上	2 人 (1 人)
生活支援員	1 人以上	1 人 (2 人)
目標工賃達成指導員	1 人以上	(1 人)
調理員	1 人以上	(1 人)

※1 ()内常勤換算数、勤務時間数÷8 時間

※2 人員配置区分は 6 : 1 を適用

※3 目標工賃達成指導員を配置

2、実施事業の詳細

① サービスの提供時間

10 : 00 ~ 15 : 30

② サービス提供日及び日数

・火曜～土曜 (原則日数) ※日数はサービス提供費に準ずる

③ 生産活動の内容

- ・クリーニング衣類のたたみ
- ・洗車
- ・相模原市委託の公園トイレ清掃
- ・津久井観光協会のトイレ清掃
- ・名刺、パンフレット作成
- ・アロマキャンドル作成

- ・イベント参加による商品販売

3、 サービス提供の詳細

① 就労を通じた社会参加を実現する

イ、就労を通して自律する力を培う。

ロ、工賃の支給により、生活の充実を図る

ハ、特性や意欲に応じた個別支援

ニ、余暇支援の充実

- ・体操等体を使った活動

- ・外出を伴う社会参加

3.職員育成

2026 年度も引き続き、知識研修やコミュニケーション等対人スキル研修を導入しここのスキルアップを目指し外部講師を招聘していきます。

Utensil_With_モノリス事業計画

2025 年度は広報活動、新規利用者獲得が中心となりました。

周知活動の効果もあり、年度末には損益分岐点を迎えましたので、2026 年度も満足度の高いサービスを提供し、より多くの方に利用いただけるように尽力していきます。

2025 年度に引き続き地域での講演会や福祉用具体験会等も開催し、予防への貢献や地域課題の解決も 2026 年度も実践していきます。

1、運営状況の詳細

① 職員配置

	配置基準 (常勤換算法)	2024 年度
管理者兼 福祉用具専門相談員	1 人以上	1 人
福祉用具専門相談員	1 人以上	(1 人)

※1 ()内常勤換算数、勤務時間数÷8 時間

2、実施事業の詳細

① 営業時間

8 : 30 ~ 17 : 30

② 営業日

月曜から金曜

毎週土曜日曜と祝日、年末年始 (12 月 29 日 ~ 1 月 3 日)

② 対象範囲

相模原市全域と隣接市

3. サービス提供の詳細

① 要介護認定 (要支援含む) を受けた対象者が住み慣れた地域

で自律した日常生活が送れる支援を実現する

③ 生活ニーズに適用した計画書を作成し、適切な観察と評価を実施する

④ 用具の提供だけでなく、インフォーマルサービスの提案や紹介を行う

4. 設備の状況

①事業所の住所

神奈川県相模原市中央区横山 3-23-15

ちよこタクものりす事業計画

2025 年度は事業開始まもなく、事業周知の広報活動、新規利用者獲得が中心となりました。
交通空白地域である津久井地区を中心に高齢者・障害者の生活を支援できるように活動を進めていきます。

1. 運営状況の詳細

拠点を緑区中野地区に置き開始しました。

今後は相模湖・藤野地区にも拠点を置き、地の方々と互助の関係を強めることが出来るように人員募集を実施していきます。

2. 実施事業の詳細

① 営業時間

8 : 30～17 : 30

② 営業日

月曜から金曜

毎週土曜日曜と祝日、年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）を除く。

⑤ 対象範囲

相模原市緑区旧津久井分を中心に市内全域

3. サービス提供の詳細

① 要介護認定（要支援含む）を受けた対象者が住み慣れた地域

で自律した日常生活が送れる支援を実現する

⑥ 障害を抱える方も同様に生活拠点を変えずに住み続けられる為の移動支援を実施する。

⑦ 移動支援事業の提供だけでなく、相談に対して必要時インフォーマルサービスの提案や紹介を行う

4. 設備の状況

①事業所の住所

神奈川県相模原緑区中野 1351 - 3

タネノバ事業計画

2025 年度に放課後デイサービス事業開始予定。

相模湖地域で社会資源が少ない中適切な療育が受けられない児童や不同行支援として、また生活機能訓練が出来る数づくないサービスとして未成年児童の地域支援を実践する為の事業を開始予定です。

さらに、医療的ケア児の支援の重要性もニーズとしてある為、看護師雇用が進んだときには支援を開始予定です。

1、運営状況の詳細

⑧ 職員配置

	配置基準 (常勤換算法)	2024 年度
児童発達管理責任者	1人以上	1人
児童指導員	2人以上	1人(1人)

※1()内常勤換算数、勤務時間数÷8 時間

2、実施事業の詳細

① 営業時間

9:00~18:00

② 営業日

月曜から金曜

毎週土曜日曜と年末年始(12月29日~1月3日)を含まない。

⑨ 対象範囲

相模原市全域と隣接市

3、サービス提供の詳細

① 障害認定(療育・身体)を受けた対象児童が住んでいる地域

で住み続けられる療育支援・訓練を実現する

⑩ 生活ニーズに適用した計画書を作成し、適切な観察と評価を実施する

⑪ サービスの提供だけでなく、インフォーマルサービスの提案や紹介を行う

4. 設備の状況

①事業所の住所

神奈川県相模原市緑区若柳 1208

事業	収	支
就労継続支援 B 型に関する事業	48,000,000	33,900,000
介護保険法に基づく居宅サービス事業	18,000,000	6,450,000
児童福祉法に基づく障害児通所支援事業	36,000,000	32,400,000
移動支援事業	5,000,000 (内、事業受取補助金 4,000,000)	4,500,000
障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく地域生活支援事業	1,000,000	0
法人全体	108,000,000	77,250,000